

# しょうぶ祭りに行ってきました



今年も市民の森公園へしょうぶを見に行ってきました。もはやさくら荘の恒例行事と言っているのではないのでしょうか。毎年この頃は梅雨入り前の雨が多い時期なのでお天気の心配をしていましたがこの日は気持ちのいいぐらいの快晴☀️というよりも少し暑いぐらいでした。みなさんの日頃の行いがいいおかげですね！！



## お昼ご飯 @宮崎マリーナ

しょうぶを見た後は海が見える場所でお昼ご飯。潮風を感じながら食べるお弁当はさくら荘で食べる食事よりも何倍も美味しく感じたと思います。最後の記念写真もお腹いっぱいになったのと疲れたのとでどこか眠そうですね。これからどんどん暑くなってくるので次はどこか涼しいところに行きたいですね。



### ケアホームさくら荘 新しい施設長からの挨拶

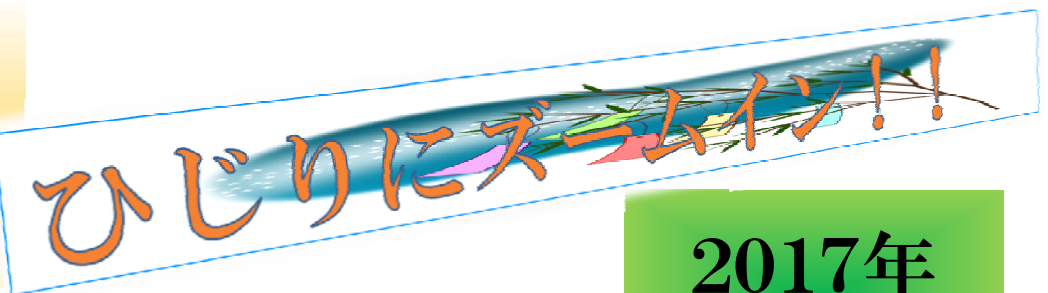
皆様こんにちは！！H29年6月よりケアホームさくら荘の施設長に就任しました池田豪です。池田ルミ前施設長からバトンを受け、少しの不安を抱えつつ大きな希望に満ち溢れる今日この頃です。今まで同様看護面は池田ルミと看護師スタッフにて対応し、現場の責任者として杉田主任、波越主任を中心に運営していきたいと考えております。自然に囲まれ、朝はニワトリの鳴き声で目覚め・・縁側で日向ぼっこ・・クスノキの木陰でティータイム・・あなたらしい生活を・・そんなスロライフを私たちがチームでサポートします！！精一杯取り組みますが、まだまだ至らない点があるかと思っております。些細なことでもいいのでご相談ください（090-9723-7971池田豪）。今後ともどうぞ宜しくお願い致します。

- 施設長の公約
- ・さくら荘でのレクリエーションを充実させます！！
  - ・あなたのためにスタッフ一人一人がチームとして手を取り合います！！
  - ・利用者様一人一人の満足・充実を追求します！！



ケアホームさくら荘 施設長 池田豪

# 有限会社 聖 社是 「利他の心」



## 2017年 7月号

### 聖座 さくら荘で演奏会を開催！！

平成29年6月16日(金曜日)に行ってきました、さくら荘へ。ひさびさの演奏会で緊張しました。

3曲続けての演奏を披露するのは体力的にも限界を感じる今日このごろです。

それにしても、梅雨とは言っても日頃の行いが良いため晴れ渡り暑いぐらいでした。

自分たちの施設だけではなく、さくら荘やケアタウン飛鳥周辺の地域の方との交流として太鼓演奏を披露ができればと考えています。もし、そういった機会がありましたら教えてください。



## 有限会社 聖

- 住宅型有料老人ホーム ケアタウン飛鳥
- 住宅型有料老人ホーム ケアホームさくら荘
- デイサービス陽だまり (通所介護)
- 訪問看護ステーション翔 (訪問看護)
- ケアサポートセンターひじり (居宅介護)
- ケアセンターさくら (訪問介護)

### ケアセンターさくら便り

ジメジメ、シトシトと嫌な梅雨の季節です(もちろん、梅雨が好きな方もいますけど、...)。食べ物もすぐに傷んだりカビがはえたりと、...。そこで、**ご家族の方へ** 入居者様への部屋には食べ物を置いて帰らないようにご協力をお願いします。

# お洒落なシティ感覚 ケアタウン飛鳥

## 誕生日会



5月25日に5月度の誕生日会を行いました。宮崎市内を中心に活動している大正琴のボランティアグループが来所され、好きになった人や瀬戸の花嫁、浜辺の歌を含め11曲の演奏がありました。演奏の途中で5月の誕生日者であり、踊りの師範を持つる利用者の加村さんが踊り出して会場を湧かしていました。誕生日者である阿部さんはあいさつで「たくさんの方に祝って頂き嬉しい限りです。ありがとうございました。」と述べていました。

### 訪問看護ステーション翔からのお知らせ

#### 血液検査することで何が分かるんですか？

検診の時に採血は行うと思いますが、血液検査でわかる事はたくさんあり、細かくすると難しくなってくるのですが、簡単に言えば、正常値から外れている項目に関しては何らかの問題を抱えているかもしれません。これも検診をしないと気付かない事ですね。1回の採血で10～20mlと少ない量ですが、たくさんの検査項目があります。正常範囲を少し超えてもそこから生活を正す事で未然に病気を防ぐ事も可能です。また、去年と比べる事が大切で急に悪くなっている項目は何か病気が隠れているかもという指標にもなります。採血検査は何かしらの採血の異常から病気を推測して段階をおって検査を行い、最終的に診断を付けて治療を行っていくためにとても大切な検査です。急激な変化がある場合には早急に検査を受けて治療を行うようにして下さいね。

### 日南ドライブ

6月7日、第2回長距離ドライブに行ってきました。今回は、『日南市』。朝からどんよりと曇っていて、今にも雨が降り出しそうな気配の中、餌肥城目指して出発しました。晴れていればとても綺麗な日南海岸をゆっくりと眺めながら進んで行き、餌肥城まであと数百メートルのところまで雨が…。  
(有)聖には雨男がいるという噂は本当の様です。  
昼食は『道の駅 なんごう』で皆さんそれぞれ食べたいものを頼んで頂きました。「まぐろが食べたい」「海鮮物がいいね」などなど、食欲が止まりません。お味の方も満足して頂いたようで、久しぶりの外食にとってもいい笑顔がされていました。



### ケアサポートセンターひじりからの介護保険便り

平成29年度「心豊かに歌う全国ふれあい短歌大会」作品募集についての紹介です。もともと、宮崎県内の介護老人保健施設での短歌講座をきっかけに始まり、平成14年からは「全国大会」として実施した経緯もあり宮崎県に馴染み深い短歌大会となっています。昨年の最優秀賞は「老いたると言わぬが花と言われしも老いには老いの花もありけり」大野キクエ(88歳 宮崎県)(要介護・要支援高齢者の部)「病む妻の好きな熟柿(じゅくし)を届けたく木のぼりて挽(も)ぐ命がけなり」前原一意(84歳 鹿児島県)(介護者の部)となっています。五・七・五・七・七の五句体の歌体で31文字で表現しており、自分の思いを短い文章で書き伝えることで、その人となりや短い文章で表現しています。今までの短歌を詠むと介護される側、介護する側の気持ちがひしひしと伝わり、これからは自分の仕事に対して真摯に向き合っていかなければと改めて思い知らされます。